

低入札価格調査の実施概要

業 務 名：令和4年度宇城農地整備事業 豊川北部工区境界測量(その2)業務

調査を実施した業者名：(株)八光開発コンサルタント

住 所：宮崎県都城市都北町5511番地2

九州農政局宇城農地整備事業所

調査項目	調査内容
1. 当該価格により入札した理由	<p>・過去に同種・類似業務の受注実績があることから、その経験により作業の効率化を図ることが可能である。</p> <p>・過年度の受注実績を基に、入札価格を算出しており、社の利益も十分に確保しながら、業務の目的と成果を達成する事が可能である。</p> <p>以上により、設定した入札金額で実施可能と判断できる。</p>
2. 入札価格の内訳書、入札価格の内訳書に対する明細書及び入札価格の内訳比較書	<p>・直接測量費については発注者積算金額と比較して大きな差異はなく、業務遂行には支障がないと判断される。</p> <p>・一般管理費等諸経費については、発注者積算額と比較して安価となっているが、一般管理費内訳を事情聴取の上、確認したところ、従業員に不利益のないよう給与、法定福利費、租税公課等の経費は確保されつつも、社としての利益は十分に確保されていることを確認した。</p>
3. 当該業務の履行体制	<p>・業務内容に照らして履行体制が十分であることを確認した結果、管理技術者のほか、担当技術者6名での作業を行うこととしており、当該業務の履行体制は確保可能と判断した。</p>
4. 配置予定技術者名簿	<p>配置予定技術者が分担する役割の十分な遂行に必要な資格を有するかを確認した結果、適切な資格及び経験を有していることを確認した。</p>
5. 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	<p>・実務を行う配置予定技術者の現時点での手持ち業務を確認したところ、全体での手持ち業務は、配置予定技術者(管理技術者、現場責任者、作業従事者)7名中、4名に6件の手持ち業務がある。</p> <p>・管理技術者の手持ち業務は1件あり、工期末は10月である。また、現場責任者の手持ち業務は1件あり、10月が工期末となっている。</p> <p>・各者の手持ち業務の工期と当業務の工期の重複はあるが、業務間の調整を行うことが可能であり、当業務の履行に支障が極めて少ないことを確認した。</p>
6. 手持ち機械等の状況	<p>業務で使用する測量機材は自社で3台確保しており、当業務実施用として業務期間の必要なタイミングにおいて専属的使用が可能で、業務の遂行には支障がないことを確認した。</p>
7. 過去に受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者	<p>過去において受注した業務実績を確認した結果、同種又は類似業務の受注実績があり問題はない。なお、予定管理技術者も複数の同種業務に管理技術者、担当技術者として参加していることから、本業務遂行に必要な経験を有していることを確認した。</p>
8. 業務の品質確保計画	<p>作業の段階毎に照査技術者による複数回の照査を計画し、成果品の品質精度を確保することにより、成果品の品質が確保可能と判断される。また、低入札の場合に配置が義務づけられる第三者照査技術者についても、九州農政局における測量・建設コンサルタント等契約に係る一般競争(指名競争)参加資格のうちA等級の確認を受けている社に属し、土地改良補償士の資格を有する技術者を予定している。</p> <p>以上の実施体制により、成果品の品質が確保可能と判断される。</p>
9. 経営内容	<p>直近3カ年の財務諸表で確認したところ、経営内容は問題ないと判断された。</p>
10. 経営状況及び信用状況	<p>経営及び信用状況について、問題ないことを確認した。</p>